

# 1. 応募資格

下記の条件を、**応募締め切り日**（平成30年1月22日）までに満たしていること。

- (1) 大学院（修士）修了以上の者（ポストにより在学中の応募も可）。  
または、学部（4年制大学・学士）卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、3年以上の調査・研究の実績を有する者。
- (2) 業務を遂行するに足る十分な語学力を有する者。
- (3) 在外公館の組織の一員として、海外での長期派遣の任に耐え得る者。
- (4) 日本国籍を有する者（二重国籍可。ただし、任国の国籍・永住権保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じ得るため不可）。
- (5) 普通自動車運転免許を持っていることが望ましい。

\* 修士在学中の応募は不可となっているポストには、1月22日の時点ですでに修士を取得済みの方が応募できます。赴任前までには取得見込みであっても、応募の資格はありませんのでご注意ください。

# 2. 応募要領

- (1) 募集期間

平成30年1月22日（月）~~18時必着~~

**\* 全ポスト1月31日（水）まで募集期間を延長します。**

- (2) 応募方法

\* 以下の書類を募集期間中に簡易書留郵便または宅配便で送ってください。

送付後、インターネットで必ず到着の確認をしてください（郵政会社や宅配便会社のホームページの追跡サービスで各自確認してください。特別な事情がある場合を除き、協会へ到着の確認をすることはご遠慮ください）。

\* 海外にお住まいの方、募集期間の終了直前で期限までに書類の到着が間に合いそうにないような場合は、メールでの送信も受け付けます。

送信先：sencho@ihcsa.or.jp

件名：追加募集応募（氏名）

\* 提出書類は必ず一度にまとめて送信してください。複数回に分けて送信しないでください。

\* 書類を直接持参することはできません。

\* 募集期限を過ぎて到着した書類はいかなる理由があっても受け付けません。

受験票は1月24日（水）に発送します。1月31日（水）を過ぎても受験票がお手元に届かない場合はお問い合わせください。

## 提出書類

- \* メール送信の方は、①～⑦をメール送信の上、⑤の原本と⑧は二次試験会場で提出して下さい。
- \* 書類に不備・不足がある場合は受け付けませんのでご注意ください

### ①履歴書・身上書

- \* 所定の用紙を使用。自筆。メール送信の方は自筆の書類を PDF で読み取ってください。
- \* 第2希望まで応募可能です（1ポストのみでも可）。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。
- \* **専門性に汎用性があり**、第1,2希望以外のポスト（ただし同一言語内）でも赴任が可能な場合は、「**その他も可**」に○を付け、希望の公館を記入してください（3公館まで）。
- \* 募集 No. を必ず記入してください。
- \* 海外在住などで印鑑がお手元にない場合は省略して構いません。
- \* 一度提出したポストの変更はできません。

### ②調査研究実績概略

- \* 所定の用紙を使用。**2枚まで（厳守）。2枚目にも記名のこと。**
- \* 今までの研究実績および著した書籍、研究報告書、寄稿原稿、行った講演等のタイトル及び概略を一覧にまとめてください。  
**特定の論文の抄訳や講演録ではなくリストを作成してください。書籍の送付も不要です。**
- \* 調査研究実績がない場合は、その旨書いた紙（A4版）を入れるか、メール本文に明記してください。断りがなく所定の書類が提出されない場合は、書類不備と見なしますのでご注意ください。
- \* **学部卒の方は職務経歴で受験資格の有無を判断しますので、「調査研究実績概略」を必ず提出してください。**学部の卒論等、在学中のレポートは調査研究の実績とはみなしません。業務上お書きになった報告書等のリストの作成をお願いします。  
学部卒で調査研究の実績が3年未満の方は、応募資格はありません。ご不明な点は事前にお問い合わせください。

### ③志望動機

- \* 書式自由。A4版1枚。2ポストに応募の場合も1枚にまとめてください。

### ④経験論文

- \* **「その他も可」に○を付けた方のみ提出してください。**
- \* 必ず所定の用紙を使用してください。
- \* この経験論文は、第二次試験の審査の結果、第1～2希望者の中で適当な候補者がいない場合に、選考の参考とさせていただきます。
- \* 氏名は記入しないでください。また、個人が特定できないよう、**国名以外の固有名詞（所属機関名等）は避けてください。**

### ⑤個人情報利用目的通知書兼同意書

- 署名、捺印してください。

⑥出願表 ⑦受験票（試験案内）送付先

- \* メール送信の場合、⑥の写真は鮮明なものであればデータ貼り付けでも構いません。
- \* ⑦のサイズは変えないでください。送付先は日本国内の住所に限ります。

⑧大学院修了または在学証明書、あるいは学位記のコピー

- \* 外国語の場合は、余白に和訳を記入してください。
- \* 大きい物はA4判に縮小してください。
- \* 学部卒の方は学部の卒業証明書、または学位記のコピーを提出してください。

⑨応募書類送付時のラベル

- \* 必要事項を記入して、送付用の封筒に貼ってください（メールで応募する方は不要）。

\* 提出書類は

- 各1部ずつで結構です。
- A4サイズ（海外在住の方はレターサイズも可）で統一してください。
- ホッチキスやクリップで留めたり、付箋で分類をしないでください。
- クリアファイルなどは使用せず、封筒にそのまま入れてください。
- 両面コピーはしないでください。
- 折り曲げないでください。
- 返却しませんのでご了承ください。

書類送付・問い合わせ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目2番1号 外務省庁舎第一別館内  
一般社団法人国際交流サービス協会 人材事業部人材支援グループ 専門調査員試験係  
Tel: 03-3580-1870（月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00）  
E Mail: sencho@ihcsa.or.jp

\* 12月29日（金）～1月3日（水）はお休みです。

### 3. 選抜試験

書類選考は行いません。応募資格を満たしている方には全員に、第一次試験、第二次試験をお受けいただきます。

ただし、遠隔地との衛星回線等を利用した試験は行いません。海外に試験会場は設けません。  
個々人の都合に合わせた別日程での追加試験は行いません。

(1) 第一次試験

- ①日 時 : 平成30年2月13日（火）  
午前10時から午後1時頃まで（2ポスト応募者は2時頃まで）

②場 所 : TKP 新橋カンファレンスセンター  
<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shimbashi/access/>

③試験科目 : 外国語筆記 60 分  
応募ポストの専門性に関する論文① 60 分  
応募ポストの専門性に関する論文② 60 分 (2 ポストに応募の方)

## (2) 第二次試験

①日 時 : 平成 30 年 2 月 13 日 (火) 午後 ~ 2 月 16 日 (金)  
\* 応募者全員にお受けいただきます。  
\* 日時は受験者により異なります。協会が決定した日時の変更はできません。  
\* 複数のポストに応募していても、面接は 1 回です。

②場 所 : TKP 新橋カンファレンスセンター  
③試験科目 : 人物面接 15 分~20 分程度・外国語会話 10~12 分程度  
④合格発表 : 合格者には 2 月 28 日 (水) から 3 月 5 日 (月) の間に電話連絡します。

## (3) 健康診断

二次試験合格者には、指定項目の健康診断を受診していただきます。

## (4) 赴任前研修

原則として赴任の前月に 3 週間程度、外務省内で赴任前研修を行ないます。詳細については、二次試験合格通知時に個別にお知らせします。

## 4. 待遇

- (1) 国際交流サービス協会の嘱託職員として採用され、各在外公館に派遣されます (1 年契約、更新は 1 回まで可)。また、同協会の規程に基づく報酬、住居費、及び渡航に関する費用等を支給します。
- (2) 社会保険 (雇用保険、健康保険、厚生年金) に加入し、労災保険が適用されます。
- (3) 月額報酬はおおよそ 38 万円~55 万円で、金額は派遣先により異なります。具体的な公館別の金額は試験会場に貼り出します。修士在学中 (未卒) の方は減額の措置があります。